

次期長野県食と農業農村振興計画 基本目標の候補

＜基本目標の候補＞

- ◇未来に続く、信州の豊かな農業・農村と食
- ◇未来に続く、魅力あふれる農業・農村と信州の食
- ◇未来につながる信州の豊かな農業・農村と食
- ◇人と地域が育む持続可能な信州の農業・農村と食
- ◇豊かさを創造する魅力あふれる信州の農業・農村と食

■ 基本目標設定の考え方

- ・ 次期計画は、第2期、第3期を策定した10年前、5年前に比べ、少子高齢化による人口減少や地球温暖化の更なる進行、新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢などにより社会・経済情勢が大きく変化
- ・ 農業者の更なる減少や雇用人材の確保が困難となることが予測され、今後も農業を持続可能で成長性のある産業として発展させていくことが必要であるため、未来の担い手となる子どもたちが、憧れるような稼げる農業の実践が求められている
- ・ 農村は、都市部に比べて人口減少が顕著であり、農業生産活動のみならず、地域ぐるみで行われていた様々な農村コミュニティの活動への影響が出ており、自然豊かで美しい農村を維持してゆくためには、都市住民との交流や移住の更なる促進など、多様な人材の受け入れが必要
- ・ 食は、消費者の価値観や流通の多様化、地産地消や食を通じた健康への関心の高まりなど、単なる食材の提供に留まらない普遍的価値が求められている

■ 目標設定に関するキーワード

- ・ 次期総合5か年計画のキーワード
「つながる」、「一人ひとりが大切にされる」、「希望するライフスタイルが実現」、「共につくる、支え合う」、「しあわせ」、「安心」、「人間力」、「誇り、郷土愛」、「脱炭素」、「循環」、「経済」
- ・ これまでの審議会、農業者との意見交換などから出されたキーワード
「持続的な農業」、「SDGs」、「エシカル消費」、「脱炭素」、「多様な人材」、「豊かな暮らし」、「支え合い助け合い社会」、「心の豊かさ」、「子どもたちへの教育」

■ これまでの基本目標

- 第1期計画 「食と農が織りなす 元気な信州農業」
- 第2期計画 「夢をかなえ人を結ぶ信州の農業・農村」
- 第3期計画 「次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業・農村」